

日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156

Mail : isaojotatsu@marujo.jp

HP : <http://marujo.jp/>

Blog : <http://marujo.jp/president/>



VOL.29 平成29年2月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます！日本橋丸上三代目の上達功です。立春も過ぎて、日に日に夜明けが早くなり、春も近いと思わせるような時季になってきました。3月の売出は例年通り、もう夏物の発表会です。皆様のご来店をお待ちしております。

さて、先月の事ですがなんと北京テレビ（北京電視台）の取材を受けました！北京テレビでは、今年の5月放送予定で中国の環境問題をテーマにした、大規模なドキュメント番組を制作しているそうで、その中で東京の電車を中心とした交通網についての取材をしたいとの事で、電車通勤をしている僕に白羽の矢が刺さりました！ちなみにこのドキュメントは全6回放送予定で、日本では丸上の他に東京都庁や慶応大学、北九州のコンビナートなどの環境対策の取材をしたそうです。さらにこれからヨーロッパやアメリカにも取材に行くとの事です。一応その民間企業日本代表（？）に丸上が選ばれました（笑）！

取材は丸一日行いましたが、朝は自宅からの通勤風景の撮影です。玄関から出てくるシーンを10回くらい撮りました。素人の僕はおそらく不自然な動きだったと思います。その後はいつもの通りの地下鉄通勤と会社での仕事風景の撮影をして、インタビューを受けました。プロデューサーからは、「なんで車で通勤しないんだ？ステイタスシンボルはないのか？」「お前の机はなんであんなに小さいんだ？」「今、環境活動に対して何を取組んでいるんだ？」と今まで自分では考えた事もない質問をされました。それで、僕が理解したのは日本と中国とでは国の立ち位置が違うということでした。中国は高度成長期にあり、スピード感をもってどんどんモノを生産している時期です。その時は余裕がないので環境への配慮ができてません。一方で日本は成熟期に入り、価値観が変化しました。その結果、モノを所有してステイタスシンボルとして使う事は減ってきているのではないのでしょうか？環境については、これまでのたくさんの失敗から学び、様々な取組みが行われた結果、私たちがあまり意識せずに生活していても、地球にやさしい仕組みが完成しているように感じました。

5月の放送後に番組のDVDをもらえるそうなので、今から楽しみです。使われるかどうかわかりませんが、着物を着用するシーンも撮影しました。北京テレビの視聴可能人数は、なんと8億人とのことなので、視聴率が1.5%でも日本の人口と同じくらいの方に着物を見てもらう機会になるかもしれません。それと、DVDをいただいたら丸上で見られるようにしたいと思います。

日本橋丸上 上達 功